

平成27年12月1日

返還金回収促進策の概要等について

平成27年度 返還金回収促進策

1. 申込時及び貸与中における返還意識の涵養等
2. 延滞者に対する早期の解消指導等の強化
3. 返還関係事務処理の改善の推進
4. 回収方策等の検証の実施

1 平成27年度 返還金回収促進策 (1/4)

日本学生支援機構では、平成27年度に以下の回収促進策を実施する。

1. 申込時及び貸与中における返還意識の涵養等

(1) 奨学金利用者及び奨学金希望者、並びに高等学校等への情報提供の充実

- ① インターネット等を通じた情報提供の充実
- ② 学校関係教職員における返還の意義等に関する理解の促進
- ③ 高校生、保護者に対する情報提供の充実
- ④ 適正な貸与月額選択の指導

(2) 大学等における返還指導等を促進するための取組み

- ① 大学等関係教職員における返還の意義等に関する理解の促進
- ② 適正な貸与月額選択の指導
- ③ 返還誓約書の確実な徴取
- ④ 奨学金貸与期間中の指導等
- ⑤ 返還指導の支援・協力
- ⑥ 大学等が行う採用時説明会、継続時説明会、返還説明会の改善等
- ⑦ 奨学金事業の健全性確保のための取組の強化と情報公開

(3) 奨学生、返還者への指導の改善

- ① 貸与終了時の確実な手続きの推進（振替口座（リレー口座）加入、勤務先等情報、住民票提出）
- ② 返還に対する注意喚起の励行

2. 延滞者に対する早期の解消指導等の強化

(1) 早期の解消指導

- ① 初期延滞者に対する取組
- ② 個人信用情報機関の活用

(2) 中長期延滞者への対応

- ① 中長期延滞者に対する回収委託の効果的な実施
- ② 法的処理の適切な実施
- ③ 分割返還者・和解者への適切な対応
- ④ 代位弁済請求の着実な実施

1 平成27年度 返還金回収促進策 (3/4)

3. 返還関係事務処理の改善の推進

(1) 返還者の現状把握

- ① 実態調査等の実施
- ② 住所調査の一層の改善
- ③ 大学等と協力した延滞解消
- ④ 機関保証選択者の連絡先の有効活用

(2) 返還しやすい環境への改善

- ① 制度及び手続きの周知
- ② 減額返還制度の一層の充実
- ③ 振替口座(リレー口座)、返還期限猶予願等の処理の迅速化
- ④ 払込用紙による返還者への振替口座(リレー口座)加入促進
- ⑤ 返還方法の改善検討
- ⑥ コールセンターの運営改善

(3) 機構と委託業者との連携強化

- ① 回収委託会社との月次等定例会による十分な意思疎通
- ② 「コールセンターに寄せられた声」を業務改善に反映
- ③ 住所調査業務に係る委託業者との連携

(4) 機関保証業務の効率化・簡素化

(5) 法的処理対象者の属性把握

(6) 償却の実施

- ① 延滞債権に関する償却基準該当の調査
- ② 償却基準の検討

4. 回収方策等の検証の実施

- (1) 債権管理・回収等検証委員会の開催
- (2) 機関保証制度検証委員会の開催